

子ども学級

■概要

「子ども学級」は、学校が休みとなる週末などに、子どもたちが地域の人たちとふれあいながら様々な体験をすることを目的とし、市内の小学生を対象に市立公民館で開催しています。

■特徴的なこと・工夫していること

市立公民館で活動しているサークルや地域の方々が先生となって、公民館でいろいろな学級を開催します。

■プログラム内容

自然教室、英語教室、絵画教室、プログラミング教室など

■課題

活動内容をより充実できるように、幅広く様々なサークルや個人の方々の協力を得られるよう努めています。

■成果

- ・多数の応募があり、参加した子どもたちは楽しみながら活動をしています。
- ・多様なプログラムにより、子どもたちの体験活動に貢献しています。

■活動の様子



■開催状況

1館あたり年20回

■参加人数

平均15人/回

■主な活動場所

市立公民館

■指導員数

1講座につき1人

犬山市子ども大学

特色ある17講座の実施

■概要

・学校が休みの土曜日や日曜日を利用して、子どもたちがいろいろな体験ができる「子ども大学」を地域のNPO法人に委託の上、開催しています。

・学校・家庭・地域社会が一体となって子どもたちの学習環境を整備し、学ぶ喜びや自主的に学ぶ気持ちを育てる、様々な講座を実施しています。

■特徴的なこと・工夫していること

専門的な知識や経験を有した講師による講座を全17講座実施しています。日本文化や自然体験、農業体験など様々な体験活動を取り入れたプログラムがあります。

■プログラム内容

お茶、お花、電子工作、農業体験、動物学、冒険教室など

■課題

・活動内容をより充実させるために、幅広く地域のボランティアの方々のご協力が得られるよう努めています。

・講師の高齢化が進んでいく中で、中心となる若手の育成が課題です。

■成果

学校では実施しないようなプログラムを取り入れることで、子どもたちの多様な経験に貢献しています。

■活動の様子



■開催状況

各講座年間10回程度

■参加人数

約15人/1講座

■主な活動場所

公民館・野外施設など

■指導員数

約2人/1講座

子ども伝統芸能体験教室

ー地域の伝統芸能『能田徳若万歳』を学ぶー

■概要

子ども伝統芸能体験教室では、郷土の伝統芸能である『能田徳若万歳』を体験できる機会を提供しています。地域の保存会の指導のもと、子どもたちに本物の芸能を学んでもらい、発表会でその成果を披露します。

■特徴的なこと・工夫していること

一人ひとりが実際に着物や烏帽子を着用し、鼓や扇子などの道具を使うことで、本格的な体験学習を行っています。また、発表会を設け、子どもたちの意欲を向上させると共に、保護者の方には教室を通して成長した姿をご覧いただけます。

■プログラム内容

鼓打ち、口上、万歳の練習、伝統の衣装を着て舞台上で発表

■課題

参加した児童は貴重な体験ができ、満足度が高いですが、卒業生が継続して保存会に参加することがないので、伝統芸能の継承者育成に結びついていません。指導者の高齢化が進んでおり、指導者が不足しています。

■成果

日常では学ぶことができない内容であり、子どもたちにとって、本物の伝統芸能に触れる貴重な機会となっています。また2年連続で参加している子も多く、子どもたちが楽しみながら土曜日の学習に取り組んでおり、郷土の伝統も少しずつ根付いています。

■活動の様子



■開催状況

月2回（全11回※発表会含む）

■参加人数

約11人／日

■主な活動場所

能田公民館

■指導員数

約5人／日

サタデーキッズクラブ

「地域が子どもを育てる」環境づくりを目指して

■概要

- ・ 休日を有意義に過ごせるように土曜子ども教室を実施しています。
- ・ 市内在住の小学生が対象です。4月と8月に広報折込チラシ及びホームページにて参加者の募集をしています。

■特徴的なこと・工夫していること

- ・ 伝統芸能や歴史・文化関係など、学校や家庭などの普段の生活ではふれあうことができない教室を実施しています。
- ・ 多くの児童が参加できるように、申込みを最大3教室に限定するなどの工夫しています。

■プログラム内容

キッズアートラボ、山車にふれよう、プログラミング、和太鼓など

■課題

- ・ 広報やホームページにてサタデーキッズクラブを周知していますが、初めて参加する児童が少なく、参加する児童が固定化してしまっています。
- ・ 講師の高齢化に伴い、講師の世代交代が必要ですが、ボランティアのため、新しい講師の確保をいかに進めるかが課題です。

■成果

- ・ 同学年の仲間だけでなく、異学年や地域の大人との交流によって社会性や協調性を養うことにつながっています。
- ・ 行政、学校、家庭、地域と連携を図り、「地域が子どもを育てる」理想的な環境づくりに貢献しています。

■活動の様子



■開催状況

年間14教室

■参加人数

約20～30人／回

■主な活動場所

公民館・美術館など

■指導員数

約3人／回

ふそう土曜教室

—算数の基礎的学力定着を支援—

■概要

町内在住の小学校3年生～6年生の児童を対象に、4カ所の学習等供用施設で、第2、第4土曜日の午前9時30分から午前11時30分までの2時間、算数の学習会を開催しています。

■特徴的なこと・工夫していること

教員のOBが指導者となり、児童の人数が多い場所では25人に対して指導者5人体制により、きめ細かな指導を通じた学習支援を行っています。

■プログラム内容

算数プリント教材を使つての個別学習支援

■課題

人数や回数をもう少し増やし、よりきめ細やかな指導となるようにつなげたいと考えています。

■成果

アンケートで「教室に通つてよかった」「算数の学習が分かるようになった」といった意見が見られるなど、子供たちの楽しみ、学力向上の場となっています。

■活動の様子



■開催状況

月2回

■参加人数

約80人／回

■主な活動場所

4ヶ所の学習等供用施設

■指導員数

16人／回

あいさい土曜キラリ☆学習

—地域の方々との連携—

■概要

あいさい土曜キラリ☆学習は、市内の小学校に通うすべての子どもが対象です。地域で活動しているの方々のご協力をいただきながら、文化活動・スポーツ等の教室を用意し、月2回程度の教室を1年間継続して行います。

■特徴的なこと・工夫していること

地域で活動している文化団体・スポーツ団体・その他各種活動を行っているの方々にご協力をいただき、幅広いジャンルの教室を用意しています。令和4年度は25教室を開催しました。

■プログラム内容

絵画、習字、日本舞踊、茶道、オカリナ、剣道など

■課題

様々な教室を提供できるよう、地域活動団体に呼び掛けて教室の開催協力依頼に努めています。

■成果

- ・多様な学習や体験活動を行うことで、創造力や企画力など将来子どもが必要となる力を養います。
- ・各教室1年間継続的に学ぶことにより、子ども達が地域の方々との交流を持つ機会にもなり、学校以外の交流から子ども達のコミュニケーション力を育みます。

■活動の様子



■開催状況

各教室 月2回程度

■参加人数

約15名/日

■主な活動場所

文化会館など

■指導員数

約2名/日